

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	西洋建築史小委員会		主 査 名：加藤 耕一 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：西澤 泰彦 主 査 名：
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	1) 建築史研究の根幹の一つである西洋建築史研究の維持、活性化 2) 若手研究者の育成・強化策についての議論、検討、実行 3) 国際的な研究動向をふまえた新しい研究活動、研究領域の拡大、隣接研究分野との学際協力の可能性、および日本における西洋建築史研究のありかたについて議論、研究。学術的国際交流促進の方法について議論・検討し、関係する情報の流通・公開の促進を図る。 4) 『西洋建築史図集』の改訂に向けた検討		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 現在定員 15 名		
	主査：加藤耕一(東京大学) 幹事：戸田穰(昭和女子大学)、伊藤喜彦(東京都立大学) 委員：稲川直樹(中部大学)、海老澤模奈人(東京工芸大学)、大橋竜太(東京家政学院大学)、加嶋章博(摂南大学)、太記祐一(福岡大学)、武田明純(室蘭工業大学)、中島智章(工学院大学)、西田雅嗣(京都工芸繊維大学)、星和彦(前橋工科大学)、堀賀貴(九州大学)、横手義洋(東京電機大学)、吉武隆一(熊本大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	西洋建築史図集 WG：西洋建築史の研究成果を図集の改訂に結びつけていく 西洋建築史の諸問題 WG：研究の活性化と若手研究者の育成		
2020 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/rekishi/s5	

項 目	自己評価
委員会開催数	オンライン 1 回、その他メール審議
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 無
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「西洋建築史図集 WG」を中心とした図集の改訂に向けては、難しい検討が続いており、いまだ道半ばである。 2. 一方、「西洋建築史の諸問題 WG」ではこれまでの活動をオンラインに移行し、第 3 回 RT 書評会では、これまで以上に大勢の参加者が集まり、白熱した議論を行った。 「西洋建築史の諸問題ラウンドテーブル第 3 回 江本弘『歴史の建設：アメリカ近代建築論壇とラスキン受容』を読む」(2020.12.12@オンライン) 参加者数 82 名
委員会活動の問題点・課題	1. 若手研究者を巻き込んだ、よりいっそう活発な研究交流および研究発信のための活動が求められる 2. 建築討論をモデルとした web 上での研究発信や議論の場の構築が必要